

2006-2007年度 社会性報告・環境報告の総括と自己評価

取り組み事項	活動項目	活動内容	自己評価	備考
お客様とのかかわり	品質への取り組み	経営会議において品質会議を定期的で開催し、社長、事業本部長のトップ自らが品質方針を明確にして取り組む仕組みにしました。	○	
		品質管理室を新たに設置し、グループ全体の品質管理のレベル向上をはかっています。	△	2007年度に立ち上げ
		品質保証部門連絡会議を定期的で開催し、お客様から寄せられた情報を共有化することで自らの取り組み改善とグループ内で相互チェックを運用しています。	△	2007年度に立ち上げ
		事業再編に伴ったISO9001の拡大・分割認証取得を推進しました。	○	
取引先とのかかわり	協会会社等との連携	従業員に対してコンプライアンス強調月間に下請法の周知と順法を徹底する説明会を開催し、外部講師による講習会を実施しました。	○	
株主・投資家とのかかわり	情報開示	ホームページを通じて決算短信等の会社情報を報告しました。	○	
		株主総会会場等新製品等をまとめたトピックスビデオを見ていただき、当社の事業をご理解いただくように努めました。	○	
安全衛生への取り組み	労働災害発生防止	2007年の全栗本労働災害発生件数は、24件で前年比11%の減少でした。	○	
	健康障害防止対策	過重労働による健康障害防止対策と職場におけるメンタルヘルス対策については、本格的に取り組み始めたところです。	△	全社的な継続した取り組みが必要
従業員とのかかわり	社員の能力開発	各職能に因んだ役割を遂行できるように教育体系を明確にして運用しています。	○	
	人権尊重への取り組み	各階層を対象に人権研修を実施しました。	○	
	障がい者の雇用	法定雇用率(1.8%)を上回る結果となりました。	○	
対外コミュニケーション活動	高年齢者の雇用	再雇用制度を運用して2007年度の再雇用率は、前年度比24%の増加となりました。	○	
	講演会の開催	外部の寄附研究に関連した新技術の研究発表大会等を開催しました。	○	
	展示会の開催	国内外で各種の展示会に出品して、環境負荷低減製品を見ていただきました。	○	
地域社会とのかかわり	清掃活動への参加	河川、道路、公園等のクリーン作戦に継続して参加しました。	○	
	見学会の開催	各地の地元小学生に対して、架設現場見学を開催しました。	○	
	環境学習講座への参加	「エコスクール」に継続して参加し、環境に関する授業を実施しました。	○	
地球環境への取り組み	環境経営	環境への配慮を企業経営に統合する環境経営に取り組み始めました。	△	長期環境ビジョンの策定が必要
	CO ₂ 排出量	1990年基準に対して、2010年度に40%削減目標ですが、2007年度で39%削減です。	○	
	PRTR法対象物質	製品塗装に使用されるVOCの増加により、2007年度には排出量前年度比10%増加です。	△	塗装系の見直しが必要
	水使用量	2007年度では前年度比7.6%の削減でした。	○	
	運輸のエネルギー使用量	2007年度では前年度比6.0%の削減でした。	○	
	廃棄物削減	2007年度では再資源化率89.5%で2010年に99%を目標として活動を再スタートしています。	△	再資源化率が低い事業場を重点的に改善支援
	グリーン購入	2007年度では購入金額で64.0%でしたが、70%以上を目指します。	△	ネットワーク情報を活用
	環境教育と啓発	社内報、環境アンケート等を通じて全従業員に環境への理解と環境への意識向上をはかりました。	○	
エコ検定合格への取り組み	環境問題に取り組む人材を確保するために環境社会検定試験の合格者を増やしました。目標は、3年間で15名です。	○		

○:達成 △:未達成または継続中